



特集 ごみ処理の今後は…

平成14年12月から始まった西天北五町による「ごみの処理」…ごみの排出の仕方が大きく変わりましたが、あれから3年経過した現在の状況と課題について考えてみましょう。

ごみ処理の現在の状況について

●ごみの分別はどのくらい進んでいるのでしょうか？



分別収集が始まってから3年経過していますが、一般ごみで出されたものの中には資源ごみとして出せるものが、まだまだ多く含まれています。

ちなみに、一般ごみの中に含まれる資源ごみの割合はなんと「20%以上」もあります。ごみの減量化を進めることは、ごみの処理費用の負担軽減・地球環境の保全につながっていくと思います。私たちにできる小さな一歩として、今一度、ごみ分別の再点検をしてみてもいいかがでしょうか？

●一般ごみの処理はどのように行われているのでしょうか？

一般ごみは高速破砕機で破砕されます。破砕されたごみは鉄を回収した後、破砕物圧縮梱包機に送られ圧縮形成した後フィルムにより全面を梱包し、埋め立てられます。



一般ごみの処理の流れ（フローチャート）

